



GLOCAL(グローバル) 鳴北

時津町立鳴北中学校

令和7年度 学校だより No.16

令和7年12月12日

文責 校長 山本将司

「人権」について考える！

毎年12月になると、多くの学校で「人権集会」が行われます。これは、昭和23年に国連総会で「世界人権宣言」が採択され、日本では昭和24年から12月4日から10日を「人権週間」と定めたことに由来するものと思われます。

もちろん、「人権」はその期間だけ意識したり、大切にしたりするものではありません。私は、この時期に、「人権」について改めて深く考え、これまでの自分よりさらに高い人権意識を持ってもらいたいと願っています。

そして、本校では、12月4日（木）に人権集会を開催しました。インフルエンザ等の予防のため、リモート開催となりましたが、人権・平和委員が中心となって会を運営してくれました。

特に今年は、10月末に日本ユニセフ協会の方がお越しになり、子どもの権利条約や世界の子どもたちの現状を学ぶことができました。今回の人権集会でも、その学びを生かした発表があり、「人権」と同時に「GLOCAL」の意識も高まってきているとれしく思います。



コミュニティスクール委員と生徒との懇談会！

鳴北中学校がコミュニティスクール（以下、CS）の指定を受け、今年で5年目です。昨年から不定期ではありますが、定例の学校運営協議会とは別に、委員の皆さんと本校生徒との懇談会を設けています。今回は、3年生が3学期に取り組む予定である「地域貢献活動」の実施に向けて、各地区のリーダーが参加し、生徒の意見をCS委員の方々に聞いてもらい、協力をお願いしたり、さらに良い案をいたしました。

今回の懇談会で話し合ったことは、今後、3年生の総合的な学習の時間でさらに深め、3月の実施へと進めていく予定です。



給食部の取組 「様々な地域の料理を調べてみよう！」

給食部は、昨年からいち早く「GLOCAL」な活動に取り組んできました。「GLOCAL 給食」はすでに定着し、毎月、外国や国内の様々な地域にスポットを当て、私たちに料理だけではなく、その文化的な背景などを紹介してくれています。今回、新たな取組で「様々な地域の料理」を各フロアの階段などに掲示していきます。

これまで「GLOCAL 給食」で紹介されていない国や地域の情報があるので、とても勉強になります。

